

しんぶん
赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 990円



南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます

しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会

発行責任者 木村 文次

「戦争はいやだ」という国民の声を上げ続けよう！

市内で活動している「我孫子市九条の会」事務局長の中川美保子さんに活動の紹介をお願いしました

九条の会とは

2004年6月に9人の著名な方々が呼びかけ人となり（存命は澤地久枝さんだけ）「九条の会」が「憲法九条を守ろう」という1点で結成されました。その呼びかけを受け、当時7000余の九条の会が全国各地にできました。

九条の会の活動

我孫子市九条の会は、2006年4月23日に結成され、これまで、会報発行、講演会、学習会、宣伝行動などに取り組んできました。

特に、この10年間は、2015年の安倍政権が強行した「安保法制」に反対するために「安保法制廃止を求める我孫子市民の会」が結成され、その中心メンバーとして、我孫子駅南口は9日、北口は19日に「憲法九条をまもり戦争させない」た

め署名宣伝行動をしてきました。現在、「憲法9条は平和の砦」のリーフレットを作り、配布しています。

憲法改定を巡る状況

憲法改定を巡る状況は改憲議員が衆議院で3分の2です。

歴代自民党政権は日本国憲法を「アメリカから押しつけられたもの」という考えで憲法改正を目指してきました。しかし制定されてから80年間変えることができなかったのは、国民が過去の戦争への記憶があり、「戦争は2度としない」という憲法9条を大切に守ってきたからです。



しかし今の状況は、憲法に自衛隊を書き加える「明文改定」は行わせないながら、憲法を変えることなく、防衛費が増大しています。特に、岸田内閣の安保3文書（国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画）により5年間で43兆円の軍事予算を、高

市政権は前倒しにして、GDP2%を超え、さらにトランプ政権の言うままに、3、5%まで伸ばそうという軍事優先、戦争する国造りを進め、これにより経済を立て直すとしています。

九条の力

しかも国会の状況は、衆議院議員の3分の2以上を改憲派が占めているもとで、憲法審査会が頻りに開かれ、おとし改憲のような緊急事態事項を入れる動きが活発化し、「国民投票法」改定も決まりました。国民投票法は、様々な問題点が詰められていないのですが、20年前より緊迫した状況になっています。私たちの力で！

実質改憲されているような状況ですが、それでも9条が憲法に書かれている現在、憲法9条は力

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→



を持っています。トランプ大統領からイラン戦争に自衛隊派遣を要求されても、「YES」とは言えないのは憲法9条が歯止めになっているからです。



「9条を変えた」「高い」「高市政権に對して、国会内では、改憲反対の野

7月26日、アベスタ和室にて、船橋議員を招いて市政を語る会が開催されました。



船橋議員は冒頭で、リサイクルセンター建設工事予算（208億円）が賛成多数で成立したことについて、建設業者の見積もりを精査することなく業者の言いなりであったことや、建設に反対を表明

市政を語る会開催-船橋議員による議会報告

しておきながら採決では賛成した議員について批判しました。その後の議会報告では、平和都市宣言に関連して（憲法9条の碑）建立や広島への修学旅行の実施について市は消極的であると報告がありました。

後半の懇談会では、参加者からも高額な建設予算への批判の他、あびバスの本数が少ないなど多くの意見がだされました。猛暑の時期での開催でしたが、参加された皆様ありがとうございました。

（しらかば編集部）

オオバン

今年も猛暑を超え酷暑の日々が続いている。地球温暖化が沸騰化とも言われるほどで異常気象も常態化している▼今、世界で行われている戦争での国土の焦土化も沸騰化の一因と言われている。戦争は人命は勿論、全てのものを焼き尽くす事である▼そして生活から出される「ゴミ」である。この処理には焼却する方法がとられており、環境破壊や健康被害も発生し重大な問題となっていたが今では「焼却から資源化」へとようやく国の方針転換がされ排出量が2000年比30%減となっている▼我孫子市においても「ゴミ処理施設の老朽化によりクリーンセンターとリサイクルセンターの同時建て替えとなり市政策の中心問題となった▼クリーンセンターが2023年に完成した後、リサイクルセンターの建て替えに2018年の当初予算では106億円だったものが今年の6月議会では208億6千万円と提案され反対少数で決定された▼物価高騰と人件費の増大によるとあるが、果たして妥当な施設と金額なのか▼来年度から20年間も3億円以上が一般会計から返済となるが、我孫子市の財政と私達の暮らしは大丈夫なのか心配である。

（N）

我孫子古道巡り 2097 取手のお堂巡り・後編



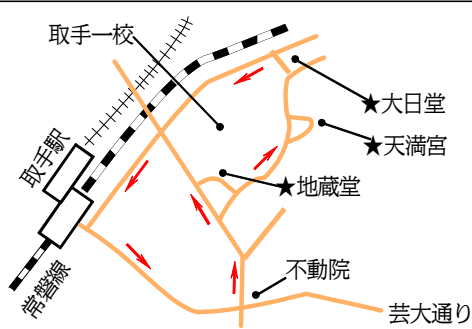
地藏堂



天満宮

今回は、前回に続き取手のお堂を巡ります。
取手駅東口を出て正面の芸大通りを東に進みます。この通りを東に進んだ先の「小文間」の利根川沿いに「東京芸術大学取手校」があります。

旧道に突き当たり、前回巡った「不動院」を過ぎ北に進みます。Y字路の左を進むと右手に玉砂利敷きの境内の「地藏堂」があります。



地藏堂第20番札所



天満宮第31番札所

坂を上り、取手一校を半時計回りに進み、常磐線沿いを歩くと取手駅に戻ります。
(栄 関口)



左：大日堂第61番札所

左の墓地前が第20番札所、右が地藏堂(延命地藏菩薩)です。
旧道をはずれ、右の奥の坂道を下り北に進むと、左手に「取手一校」が見えグランド沿いに歩きます。
やがて右手に「天満宮」の鳥居が見えてきます。境内には梅の木などが植えられた立派な庭があり、第31番札所と天満宮があります。天満宮(井野天満神社)は菅原道真を祀っています。この天満宮は天正元年(1573)道真公が昇殿された日に京都の、北野天満宮より分霊してお祀りしたと伝わります。
北に進み常磐線沿いに大日堂第61番札所があります。「大日堂」は真言宗の小さな寺で廃寺となったよう。本堂は見当たりません。

常磐線あれこれ 66

東日本大震災が発生してから9年、いわき以北の常磐線は復旧工事が進められていましたが、2020年3月14日のダイヤ改正で、常磐線はついに全線復旧の日を迎えました。

不通区間の再開によって、いわきで折り返していた特急は仙台まで運転を再開しました。「ひたち」の3往復が品川・上野ー仙台間の運転となり、品川ー仙台間373・9を約4時間40分で結ぶようになりました。これは首都圏発着の在来線特急としては最長距離の列車となりました。

上野東京ラインの開業以来、常磐線特急は順次品川

東北新幹線を利用すれば最速で約2時間30分。しかも毎時4〜5往復は運転されているのに、わざわざ時間をかけて仙台まで走らせる意味があるのかと思われま



「夏の花」 若松・高橋祥子

しらかば文芸欄 47 猫のはなし・緑S

昨年2月号文芸欄で、お金を招かない招き猫の話をした受けましたが、今回は絵の話です。

私が特に好きな絵は墨絵や版画などモノクロームの作品。特に和紙を水に滲ませて、筆に水と濃い墨を含ませながら、一筆で「濃・中・淡」のグラデーションを作る墨絵はカラーとは違った独特の世界が気に入っています。

以前、墨絵の猫作家主催の墨絵教室で初めて墨絵に挑戦しました。墨絵は初心者域ですが、左の絵がその作品です。

(猫の後ろ姿)

延長が実施されてきました。2025年3月のダイヤ改正で全列車の品川発着が実現しました。同時に1



スーパーひたち?

958年の特急「はつかり」誕生から続いた「上野発」と「上野行」の特急が消滅しました。

まもなく70周年を迎える常磐線特急。これからもJRで独自の在来線特急網を築き上げて発展していくことは確実です。(緑 竹内)